

令和8年度 総合体育大会 テニス競技 実施要項

1	大会名	令和8年度 長野県高等学校総合体育大会テニス競技大会 (兼) 第83回全国高等学校対抗テニス大会長野県予選会 (兼) 第116回全国高等学校テニス選手権大会長野県予選会	
2	主催	長野県高等学校体育連盟・長野県教育委員会	
3	共催	(公財) 長野県スポーツ協会・長野県テニス協会	
4	後援	長野市教育委員会・信濃毎日新聞社	
5	主管	長野県高等学校体育連盟テニス専門部	
6	期日	令和8年6月4日(木)～6月7日(日) 予備日 6月8日(月)	
7	会場	南長野運動公園テニスコート < 長野市 >	
8	日程	開会式 6月4日(木) 8時45分～ 競技 6月4日(木)～6月7日(日) 競技日程 6月4日: 団体戦(1～3回戦・順位戦) 6月5日: 団体戦・個人戦(団体SF～F・順位戦: 個人単1～2回戦) 団体戦終了後団体表彰式 6月6日: 個人戦(単3回戦～決勝戦) 競技終了後個人戦単表彰式 6月7日: 個人戦(個人戦複1回戦～決勝) 競技終了後個人戦複表彰式 (予備日6月8日(月))	
9	参加資格 (県総合大会参加資格に準ずる)	競技団体規定等による資格 専門部の特例	特になし ①チームの編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。 ②生徒減による複数校の合同チームによる大会参加は認めない。
10	参加制限	(1) 団体の部 ① 各地区男女各4チームプラス登録校数による比例配分計20チームとする。 ② 各校4～5名必ず登録する。 (2) 個人の部 シングルスは、各地区男女各最低8名、強度枠 計48名とする。 ② ダブルスは、各地区男女各8組、計32組とする。	
11	参加料	1,000円	
12	競技規則	(1) 日本テニス協会競技規則による。 (2) 試合球はウィルソン US OPEN EXTRA DUTY とし、本部で用意する。 (3) 審判は SCU を採用し、北信地区高校生補助員及び選手で行う。	
13	競技方法	(1) 団体戦・個人戦とも、トーナメント方式で行う。サービスネットのノーレット方式を採用する。 (2) 団体戦 ① シングルス実力順で登録した4～5名の選手の中から、ダブルス1ペア、シングルス2人で1チームを編成する。※この際、県 Jr. ランキング表において100ポイント以上を保持する選手について、その順位に従って登録すること。 ② ダブルスはどの選手を組み合わせても良いが、シングルスに出場する選手は、残り2～3名のうちから2名を登録順位に従って No1・No2 とし、両校 No1・No2 同士が対戦する。 ③ シングルスとダブルスを同一選手が兼ねることはできない。 ④ すべての試合1セットマッチ(6-6 タイブレイク)とする。 (3) 個人戦(シングルス・ダブルス) ① 1回戦および2回戦は、1セットマッチ(6-6 でタイプレク)とする。 ② メインドロウ4回戦以降およびシングルス3位決定戦は、8 ゲームズプロセット(8-8 でタイプレク)とする。ただし、ダブルスの8 ゲームズプロセットの試合はノーアドとする。	
14	表彰	団体・個人とも上位3位に賞状を授与する。	
15	上位大会への出場権	正式大会名	北信越高等学校総合体育大会テニス競技(長野市南長野運動公園) 団体戦: 男女各6校。個人戦シングルス: 男3名、女3名。個人戦ダブルス: 男1組、女1組。
		正式大会名	全国高等学校総合体育大会テニス競技(奈良県立檀原公苑明日香庭球場) 団体戦: 男女各優勝校 個人戦シングルス: 男3名、女3名、個人戦ダブルス: 男1組、女1組。
16	その他	(1) 組合せはテニス専門部大会等運営規定に従って専門委員会で決定する。 (2) 競技服装は、テニスウェアとする。 (3) 大会申込みは、各地区大会終了後、地区専門委員長に申込むこと。	
17	問い合わせ先	(専門委員長) 土橋亜希(伊那弥生ヶ丘高校) 0265-72-6118	